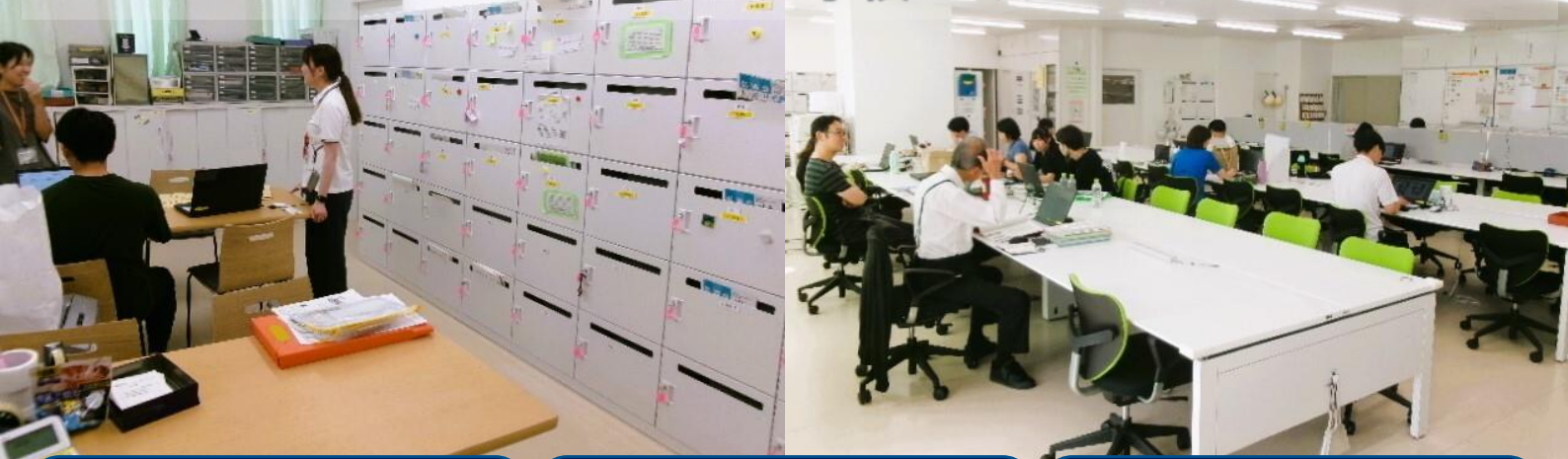




令和7年度 国立市立学校 教員公募

文教都市「くにたち」で「夢あふれる学校づくり」にチャレンジしよう！



スクール・サポート・スタッフ
全11校に配置
※副校長補佐は8校に配置

学校と保護者との間の
連絡手段のデジタル化
「すぐーる」導入

教員一人ひとりに
携帯電話を貸与
→校内での連絡を容易に

学校代表電話に
自動音声対応システムを導入
→学校の電話対応時間を限定

「夏季休暇促進週間」
毎年8月に閉校期間を設定

「Q-U調査」を活用した
魅力ある学校づくり

GIGAスクール1人1台端末
「Chromebook」
「ミライシード」
の積極的な活用

「北秋田市との教員交流事業」
北秋田市立小・中学校と毎年度
教員の短期派遣を実施

中学校において
「デジタル採点システム」
導入

学校概要

小学校:8校 中学校:3校

CS:国立第二小学校・国立第四小学校・国立第六小学校
国立第七小学校・国立第一中学校・国立第三中学校

知的しょうがい特別支援学級……小学校:4校 中学校:2校

自閉症・情緒しょうがい特別支援学級……小学校:3校 中学校:1校

自閉症・情緒しょうがい特別支援教室……小・中学校全校(巡回校を含む)

難聴・言語しょうがい通級指導学級……小学校:1校

募集予定

(詳細は10月初旬に公表)

- ・小学校:全科等
- ・中学校:各教科等
- ・小・中学校:特別支援学級
特別支援教室

国立市教育委員会事務局 教育部 教育指導支援課 教職員係

☎ 042-576-2111 内線:334 or 339 ✉ sec_kyosien@city.kunitachi.lg.jp

国立市は

“一人一人がその子らしくいられる教育”を目指しています



**学校・学級の包摂力を高める取組を実践してくれる先生、
国立市立小・中学校で一緒に働きませんか**

ソーシャル・インクルージョンの理念

国立市は、社会的に生きにくい立場にある人々も、地域社会の一員として包み、支え合い、共に生きていくというソーシャル・インクルージョンの理念に基づく施政を推進しています。

教育の現場では

しょうがいのある子どもや外国にルーツのある子ども、家庭環境や生活上の課題を抱える子ども等を含めた全ての子どもが共に学び合う中で互いの多様性を認め支え合いながらその子らしく成長していける教育を推進しています。そのために、各校が、学校・学級の包摂力を高める取組に様々な形でチャレンジしています。

**一人一人がその子らしくいられる教育のあり方について日々検討しています
充実した支援員が皆さんをサポートします。共に研究・実践していきましょう！**

スマイリースタッフ

通常の学級において、何らかのしょうがいにより支援が必要な児童・生徒に対して、学級担任（教科担任）と連携して指導・支援を行います。

家庭と子どもの支援員

児童・生徒の不登校や問題行動の未然防止に向けた直接的な支援及び家庭に対する支援を行います。
(各校680時間)

交流及び共同学習支援員

学級担任と連携しながら、特別支援学級に在籍する児童に対して、通常学級との交流及び共同学習の支援に当たります。



・・・そのほか「校内別室指導支援員」などスタッフを充実させています



国立市教育委員会